

# 日本情報考古学会

## 第36回大会 in Fukuoka

2016. 3.26<sup>土</sup> - 27<sup>日</sup>

会場 九州国立博物館 研修室

共催 九州国立博物館

後援 福岡県教育委員会 / 太宰府市教育委員会 / 西日本新聞社  
RKB 毎日放送 / 九州朝日放送

### 1日目 26日(土)

12:30 - 開場・受付  
13:00 - 13:10 開会式  
13:10~ 一般講演

15:50 - 16:50  
特別講演 高島忠平先生  
「情報と邪馬台国」

### 2日目 27日(日)

10:00~ 一般講演  
11:20 - 12:00 ポスターセッション  
13:00 - 13:40 オプショナル見学  
13:40~ 一般講演  
15:20 - 15:25 閉会式

### 第1日

12:30 - 開場・受付  
開会式 13:00 - 13:10 大会実行委員長挨拶  
一般講演 13:10 - 14:30  
研究発表 1 13:10 - 13:30 三次元コンピュータグラフィックスの適用による北部九州弥生時代墓の検討  
新屋敷久美子(公財) 鹿児島県文化振興財団埋蔵文化財調査センター)  
研究発表 2 13:30 - 13:50 曲面近似に基づく点群の自動欠損補間手法の検討  
○村本祐太(大阪工業大学)、西尾孝治(同)、金谷孝之(広島国際大学)、小堀研一(大阪工業大学)  
研究発表 3 13:50 - 14:10 青銅器のための点群データの自動位置合わせに関する一手法  
○村本祐太(大阪工業大学)、平井智也(同)、武田匡平(同)、小堀研一(同)  
研究発表 4 14:10 - 14:30 土器遺物の産地問題に関する研究の方法  
三辻利一(鹿児島国際大学)  
—休憩— 14:30 - 14:40

### 一般講演

14:40 - 15:40  
研究発表 5 14:40 - 15:00 陶質土器の伝播に関する研究  
三辻利一(鹿児島国際大学)  
研究発表 6 15:00 - 15:20 遺物分類技能の獲得過程: 記憶課題(描画課題)との比較から  
時津裕子(徳山大学)  
研究発表 7 15:20 - 15:40 縄文時代の埋葬における空間的認識  
—被葬者の顔・膝の向きを中心に—  
中川明美(岡山大学大学院社会文化科学研究科)  
—休憩— 15:40 - 15:50

### 特別講演

15:50 - 16:50  
情報と邪馬台国  
高島忠平 先生(学校法人旭学園 理事長)

### 懇親会

夕刻

### 第2日

9:30 - 開場・受付  
一般講演 10:00 - 11:20  
研究発表 8 10:00 - 10:20 前方後円墳の基壇と墳丘—五社神古墳の築造規格から—  
西村 淳(函館大学)  
研究発表 9 10:20 - 10:40 九州の埴輪の蛍光X線分析  
三辻利一(鹿児島国際大学)  
研究発表 10 10:40 - 11:00 縄文土器の伝播に関する研究の可能性  
三辻利一(鹿児島国際大学)  
研究発表 11 11:00 - 11:20 日本出土の中世中国系瓦の蛍光X線分析による産地推定II  
○中園 聡(鹿児島国際大学大学院)、平川ひろみ(同大学院)、太郎良真紀(同)、下川 潤(同)、楊 帆(同)  
ポスターセッション解説 11:20 - 12:00  
—休憩— 12:00 - 13:00  
オプショナル見学 13:00 - 13:40

### 一般講演

13:40 - 15:20  
研究発表 12 13:40 - 14:00 現代石工の身体技法(2)  
—香川県小豆島における花崗岩を削る技術—  
川宿田好見(同志社大学文化遺産情報科学研究センター)  
研究発表 13 14:00 - 14:20 弥生土器製作者の身体技法  
—一回転台と“人間ロクロ”の民族考古学的調査—  
○平川ひろみ(鹿児島国際大学大学院)、中園 聡(同大学院)  
研究発表 14 14:20 - 14:40 北部九州弥生時代中期における東・西土器様式の検討  
太郎良真紀(鹿児島国際大学大学院)  
研究発表 15 14:40 - 15:00 Zipf 則とクラス間画像類似度を用いたロンゴロンゴ記号の自動分類  
山口文彦(長崎県立大学)  
研究発表 16 15:00 - 15:20 数理解析と考古学—橋元フーリエ解析による形状分析—  
銘菊 耕作(岡山大学大学院社会文化科学研究科)

### 閉会式

15:20 - 15:25 (予定)

### ポスターセッション解説 第2日: 11:20-12:00 ※掲示は両日

研究発表 17 土器カテゴリーは学習保持されるか  
時津裕子(徳山大学)  
研究発表 18 日本古建築モデリング用スクリプトライブラリの開発  
○生澤克浩(帝京大学理工学部ヒューマン情報システム学科)、近藤直樹(同)  
研究発表 19 日本および中国発見の南宋瓦の三次元計測  
○太郎良真紀(鹿児島国際大学大学院)、中園 聡(同大学院)、平川ひろみ(同大学院)、下川 潤(同)  
研究発表 20 大坂城大手見付石のデジタルカメラ三次元計測とバーチャル接合  
○森多花梨(大阪大学)、三瓶裕司(公益財団法人かながわ考古学財団)、佐藤宏介(大阪大学)  
研究発表 21 三次元コンピュータグラフィックスの適用による北部九州弥生時代墓の復元例  
新屋敷久美子(公財) 鹿児島県文化振興財団埋蔵文化財調査センター)  
研究発表 22 SFMによる土器調整痕の三次元形状比較  
—土器製作者個人の高精度測定法の洗練のために—  
○太郎良真紀(鹿児島国際大学大学院)、中園 聡(同大学院)、平川ひろみ(同大学院)  
研究発表 23 小豆島におけるパブリックアーケオロジ—の實踐  
川宿田好見(同志社大学文化遺産情報科学研究センター)  
研究発表 24 土器製作におけるミカキ具—北タイにおけるミカキ石の民族考古学的調査—  
○平川ひろみ(鹿児島国際大学大学院)、中園 聡(同大学院)、川宿田好見(同志社大学文化遺産情報科学研究センター)

### 一般参加無料

地域貢献の一環として、福岡県・佐賀県に居住もしくは通勤・通学されている一般の方は無料とします。(ただし、資料集が必要な方は実費)



＜お問い合わせ＞  
〒891-0197 鹿児島市坂之上 8-34-1  
鹿児島国際大学中園聡研究室内  
日本情報考古学会事務局  
E-mail: archaeoinfoiuk@gmail.com  
日本情報考古学会 URL: <http://www.archaeo-info.org/>